



2014年度(平成27年3月期)

決算補足説明資料

2015年5月14日

ぴあ株式会社

[1] 2014年度 業績の概要

- 1) 決算のポイント
- 2) 業績 ①～⑤
- 3) 中期事業計画の進捗状況
- 4) 主な取り組み

インターネットの更なる活用
既存事業の盤石化、選択と集中 ①②
アライアンス戦略の推進
CSR活動他

[2] 2015年度 業績及び配当予想

[3] 中期経営計画(2015～2017年度)



1) 決算のポイント

- **売上** 売上高は、大型興行の減少を受け、
ほぼ**前期並みの水準**だが、当初予想を91億円
以上、大幅に上回るかたちで伸長。
- **利益** 営業利益・経常利益・当期純利益ともに、
前年比で約40%以上**増益**、黒字額の拡大基調継続。
- **配当** 5円の**増配**実施。当初予想から3円増額。



2) 業績 ① 期初予想との比較

「チケットぴあ」でのインターネットのチケット販売が音楽ジャンルを中心に好調に推移。期初予想から、売上高・営業利益・経常利益・当期利益ともに良化。

【連結】 期初予想との比較

百万円単位

	期初予想 (昨年5/12発表)	業績修正 (4/30発表)	2014年度 実績	期初予想との差
売上高	118,000	127,000	127,145	+9,145 良化↑
営業利益	1,100	1,230	1,270	+170 良化↑
経常利益	1,100	1,250	1,285	+185 良化↑
当期純利益	1,000	1,150	1,187	+187 良化↑



2) 業績 ②前年比較

前年の大型興行の減少を受け、売上高は、ほぼ前期並みの水準。
「チケットぴあ」でのインターネット販売の伸長により、粗利率が良化し、
営業利益・経常利益・当期純利益は大幅増益。

【連結】 前年比較

百万円単位

	前年度	2014年度	前年比
売上高	128,138	127,145	△0.8%
営業利益	899	1,270	+41.4%
経常利益	899	1,285	+42.9%
当期純利益	813	1,187	+46.0%

2) 業績 ③ 連結損益計算書(要約)



百万円単位

	【前年度】	【2014年度】	【前年度差】
売上高	128,138	127,145	△993
売上原価	117,502	116,034	△1,467
差引売上総利益	10,636	11,110	+474
販管費	9,737	9,839	+102
営業利益	899	1,270	+371
営業外収益	34	33	△1
営業外費用	34	19	△15
経常利益	899	1,285	+386
税引き前当期純利益	725	1,289	+564
法人税等合計及び少数株主利益	△90	96	+187
当期純利益	813	1,187	+373
包括利益	823	1,237	+414



2) 業績 ④ 連結貸借対照表(要約)

百万円単位

資産の部		
	【前年度】	【2014年度】
現預金	16,292	13,120
売掛金等	14,437	13,695
商品等	110	135
その他	1,868	1,570
流動資産:前年度比4,186減少		
流動資産	32,708	28,521
有形固定	322	301
無形固定	1,199	1,255
投資その他	975	1,474
固定資産:前年度比534増加		
固定資産	2,496	3,031
資産合計	35,204	31,553

負債の部		
	【前年度】	【2014年度】
流動負債:前年度比4,573減少		
流動負債	29,161	24,588
固定負債	1,028	753
負債合計	30,190	25,341
純資産の部		
資本金	4,239	4,239
資本剰余金	402	402
利益剰余金	472	1,619
自己株式	△61	△61
他包括利益	△88	△43
少数株主持分	46	52
純資産合計	5,014	6,211
負債純資産合計	35,204	31,553



2) 業績 ⑤ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

	【前年度】	【2014年度】	【前年度比】 百万円単位
税引き前当期純利益	725	1,289	+564
減価償却費	519	491	△28
売上債権の増減	△950	741	+1,692
仕入債務の増減	△2,169	△3,314	△1,144
その他	825	△285	△1,111
利息・税金等	△230	△121	+108
営業キャッシュ・フロー	△1,280	△1,198	+81
無形固定資産の取得	△544	△523	+20
その他	△50	△543	△492
投資キャッシュ・フロー	△595	△1,067	△471
財務キャッシュ・フロー	△814	△906	△91
キャッシュの増減	△2,690	△3,172	△481



3) 中期事業計画(2012~2014年度)の進捗状況

中期事業計画の概要

① インターネットの更なる活用

レジャー・エンタテインメント領域の情報流通とトランザクションがインターネット上にリンク、或いはシフトしていく中で、ぴあのブランド・サービス・プラットフォーム・メディアをインターネット上で磨き上げ、「エンタテインメントといえば“ぴあ”」という時代を創る。

② 経営資源の選択と集中

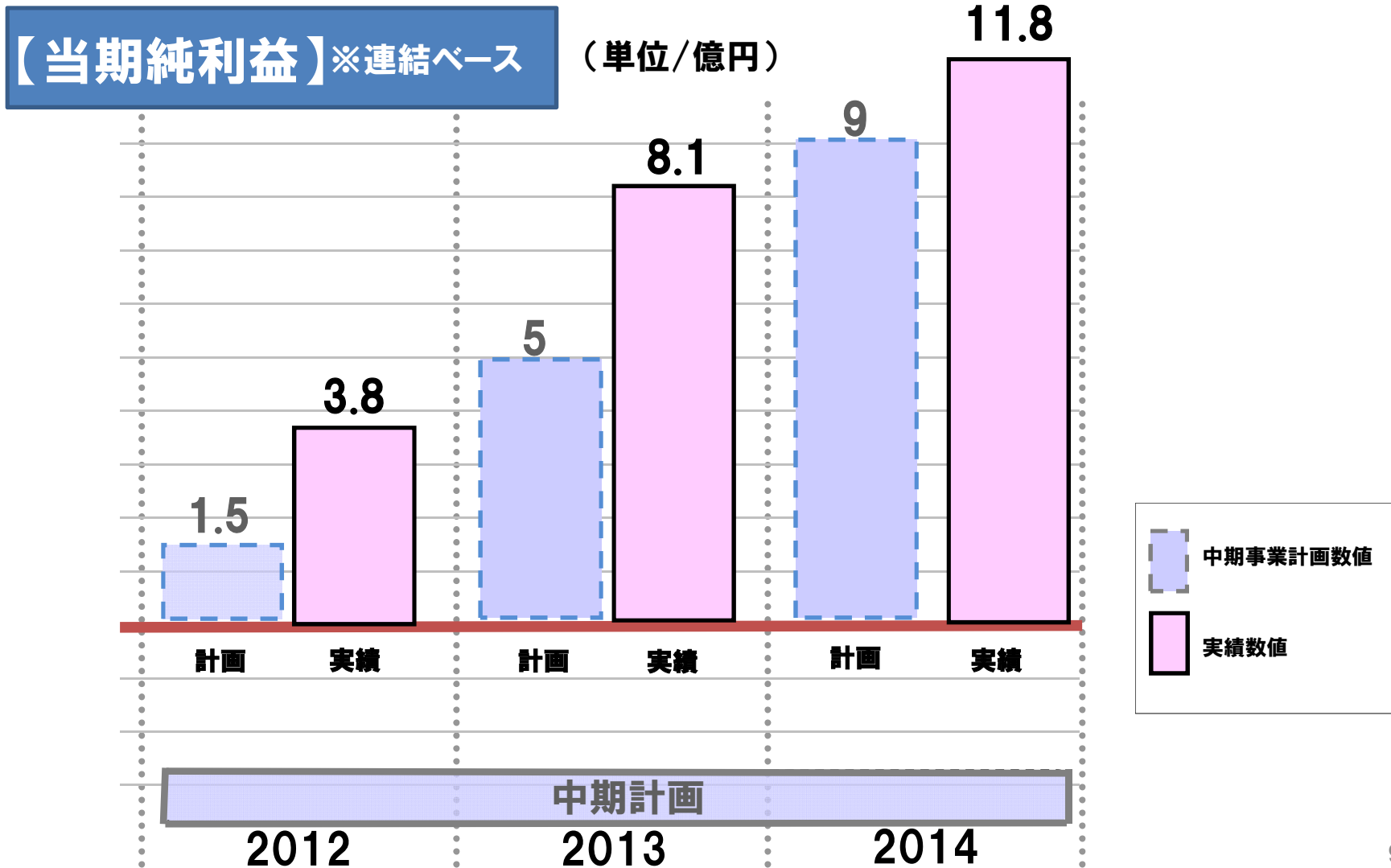
レジャー・エンタテインメント領域への経営資源配分をより戦略化し、効率化することで、展開中の大小様々な事業・サービスの競争力強化を推進。また、これを目的に、従来2つに分かれていた事業セグメントを変更・統合。

③ アライアンス戦略の推進

外部の企業・外部のサービスとの連携・アライアンスをこれまで以上に推進し、成長速度を加速。



3) 中期事業計画(2012~2014年度)の進捗状況





4) 主な取り組み ① インターネットの更なる活用

インターネットにおけるチケット販売の更なるサービス強化と競合との差別化を目指し、チケットぴあWebサイトにて「定価リセールサービス」をスタート。2013年度スタートの「ぴあポイント」も利用が順調に拡大。

行けなくなったチケット、チケットぴあがあなたの代わりに探します!!

定価リセールサービス登場



<http://t.pia.jp/info/info-resale.html>

「チケットぴあ」でチケットを購入されたお客様が公演に行けなくなった際、そのチケットを定価で再販売できるサービス

ぴあ P ポイント



<http://piaoint.jp/index.do>

「チケットぴあ」でチケットを購入したお客様に対し、購入金額に応じてポイントが貯まり、貯まったポイントで、ぴあがオススメする商品ラインナップの中から好きなものと交換できるサービス

4) 主な取り組み ②既存事業の盤石化、選択と集中 (1/2)

主催(共催/出資)興行を拡大。話題の公演にも出資参画。



◆TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2014
<http://metro.rock.jp/>



◆Ticket PIA 30th Anniversary
「MUSIC COMPLEX 2014,winter」
<http://ticket-news.pia.jp/pia/news.do?newsCd=201412180009>



◆進撃の巨人×リアル脱出ゲーム
ある城塞都市からの脱出
<http://realgame.jp/shingeki/>
(中部、仙台、札幌会場が主催、
福岡会場はチケットぴあ九州として主催参画)



◆ポール・マッカートニー
「アウト・ゼア ジャパン・ツアー2015」
<http://t.pia.jp/feature/music/paulmccartney/>
(開催は4月)



◆「ダンガンロンパ THE STAGE」
希望の学園と絶望の高校生
<http://www.cornflakes.jp/dangan/>
(2015年度、続編開催決定)



◆ミュージカル
「SINGIN' IN THE RAIN - 雨に唄えば -」
<http://t.pia.jp/feature/stage/sitr/>

[1] 2014年度 業績の概要

4) 主な取り組み ②既存事業の盤石化、選択と集中 (2/2)



人気アーティスト特集のMOOK本が好調。

話題の情報をいち早くメディア化



<http://piabook.com/shop/g/gC9784835624457/>



<http://piabook.com/shop/g/gC9784835623719/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835623825/>



<http://piabook.com/shop/g/gC9784835623542/>

販売好調の「食本」シリーズもエリアを拡大。

美容・健康本が各種メディアで注目



<http://piabook.com/shop/g/g9784835623634/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835626550/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835623757/> <http://piabook.com/shop/g/g9784835621463/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835618968/>

4刷実施



4) 主な取り組み ③アライアンス戦略の推進

uP!!!

KDDI株式会社と業務提携。auスマートパス(※)会員向けに各種サービスを展開する。スマートフォン向けエンタテインメントサイトの運営、各種ライブイベントを開催し、着実に連携強化を図っている。

(※)auスマートフォン向け月額サービス



エンタテインメントサイト「uP!!!」



新人ライブイベント「uP!!!NEXT」

vol.9 ゲスの極み乙女。
vol.10 KANA-BOON

ぴあ×KDDI、スペースシャワーTVによる音楽イベント「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC supported by SPACE SHOWER TV」



オリジナル有料イベント「uP!!! presents MBS音祭2014」など

北京ぴあ希肯国際文化発展有限公司を設立

7&iネットメディア、IGPIとともに、中国の興行イベント制作企業に出資参画、「北京ぴあ希肯国際文化発展有限公司」「ぴあ希肯」が正式発足。東アジア地域に向けた日本のコンテンツの輸出・仲介事業に着手。



「Zeppブルーシアター六本木」がオープン

出資参画し、劇場運営を行う



Vリーグとオフィシャルチケットングパートナー契約を締結





4) 主な取り組み CSR活動他

◆PFF (ぴあフィルムフェスティバル) が 第32回川喜多賞を受賞



PFFの35年に渡る、日本映画界への活動実績を評価いただきました。

また、長年に渡りPFFスカラシップ・プロデューサーを務める天野真弓がSARVH賞(年間最優秀プロデューサー賞)を受賞しました。

◆「PFF (ぴあフィルムフェスティバル) 2014」開催



「映画の新しい才能の発見と育成」をテーマとする自主映画の祭典

<http://pff.jp/>



PFFアワード受賞の5作品が東京国際映画祭で上映。受賞監督らが北野武監督とのトークイベントに参加

◆一般社団法人チームスマイルによる復興支援活動が本格化

<http://www.team-smile.org/>

2014年10月に「豊洲PIT」がオープン、順調に稼働



2015年3月11日には復興祈念イベントを開催

2015年はいよいよ東北のPITがスタート。「いわきPIT」は7月オープン予定



◆「ぴあ個人株主の集い」を開催

2014年10月：神奈川県在住の方を対象に横浜にて開催。



[2] 2015年度 業績及び配当予想



新たな中期経営計画（2015～2017年度）の初年度。
成長スピードの更なる加速に向けた投資の年度。

百万円単位

【連結PL】	上期		通期	
	【2014年度】	【2015予想】	【2014年度】	【2015予想】
売上高	67,186	67,000	127,145	127,000
営業利益	812	600	1,270	1,200
経常利益	825	600	1,285	1,200
純利益	774	480	1,187	1,000
1株あたり配当金	—	—	15.00円	15.00円

※2015年度数値は、親会社株主に帰属する当期純利益です。



中期経営計画の概要

① 既存事業の安定的な成長

レジャー・エンタテインメント領域における、チケット流通を軸としたぴあのブランド・サービス・プラットフォームを継続的に強化し、よりお客様に支持されるチケットサービスを展開する。

② メディア・コンテンツビジネスへの新たな取り組み強化

レジャー・エンタテインメント領域において、当社グループが豊富に有するお客様とのコミュニケーションや多岐にわたる取引先との事業機会を最大限に活用し、興行・イベント或いは関連商品・メディアの作り手としての事業に取り組む。

③ チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合

チケットぴあを中心としたプラットフォームと新たな取り組みによるコンテンツ創造の両軸により、コンテンツ供給からユーザー体験までをトータルに提供できる独自性のあるビジネスモデルの確立を目指す。

[3] 中期経営計画(2015~2017年度)



中期経営計画の数値目標

【連結ベース】

単位:億円

	2014年度 実績	2015年度 計画(初年度)	2017年度 計画(最終年度)
売上高	1,271	1,270	1,400
営業利益	12.7	12	18
経常利益	12.8	12	18
税前当期純利益	12.8	12	18
当期純利益	11.8	10	12
償却前営業利益	17.6	21	28
ROE (%)	19.1	14.3	15.0